

令和2年4月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

令和2年4月分について、輸出は「鉄鋼」、「金属鉱及びくず」などが増加したものの、「自動車」、「船舶類」などが減少したことから対前年同月比 50.1%の減少となった。また、輸入は「荷役機械」、「有機化合物」などが減少したものの、「自動車」、「魚介類及び同調製品」などが増加したことから、同 0.5%の増加となった。その結果、差引額は532億円（同 69.4%の減少）となった。

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差引額（▲は輸入超過）	伸 率
三河港	1,194億円	▲50.1%	663億円	+0.5%	532億円	▲69.4%
	10ヵ月連続の減少		2ヵ月連続の増加			

			概 況 品 名	金 額	伸 率				概 況 品 名	金 額	伸 率
輸 出	増加品目	(1)	鉄鋼	43億円	+131.1%	輸 入	増加品目	(1)	自動車	587億円	+5.3%
		(2)	金属鉱及びくず	10億円	+90.6%			(2)	魚介類及び同調製品	4億円	+51.8%
		(3)	その他の化学製品	21億円	+4.9%			(3)	重電機器	1億円	+115.3%
	減少品目	(1)	自動車	1,092億円	▲52.1%		減少品目	(1)	荷役機械	3億円	▲72.9%
		(2)	船舶類	—	全減			(2)	有機化合物	2億円	▲63.7%
		(3)	石油製品	7億円	▲28.2%			(3)	金属製品	1億円	▲65.1%
	地域別 動 向	北米、中東欧・ロシア等が減少、アジアは増加					地域別 動 向	北米、中南米が増加、アジアは減少			

（参考）ドルレートは、108.56円（前年同月比2.4%、2.62円の円高）であった。
（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。